

公益社団法人東京広告協会
令和3年度 事業報告書

自：令和3年1月1日

至：令和3年12月31日

- I. 主な協会活動
- II. 会員・組織状況
- III. 活動記録
- IV. 業務執行体制等

令和3年度事業報告

公益社団法人東京広告協会は、広告主、媒体社、広告関係会社などが協同して関係諸機関・団体との連携のもと広告の社会的使命を推進し、もって一般市民の文化的な生活の向上、公正かつ自由な経済活動の促進及び地域社会の健全な発展に資することを目的としている。

令和3年度は、この目的を達成するために事業計画に沿って総務、業務、広報、法務政策の4委員会が立案、理事会の承認を経て、会員各位のご支援ならびにご協力のもと、会員及び会員社に限らず学生を含めた一般に向け以下の公益目的事業を推進し、所期の成果をあげることができた。

また、当協会と同じく広告の社会的使命の推進を目的とする総合広告団体である公益社団法人全日本広告連盟（全広連）の会員協会の中核として、事務局業務委託契約に基づき全広連事務局業務を含む全広連活動の年間業務全般を担い協力した。

I. 主な協会活動

1. 情報提供（定款第4条第1項）

(1) 特別講演会（業務委員会）

各分野から専門家を講師に招き、オンラインによる録画配信で2回開催した。

■第1回

形 式 オンライン（録画配信）

配 信 令和3年6月1日（火）～14日（月）、ページビュー数648

演 題 「DX時代のサッカークラブ経営と今後の展望」

講 師 小泉文明氏（株メルカリ取締役President（会長）兼株鹿島アントラーズ・エフ・シー代表取締役社長）

■第2回

形 式 オンライン（録画配信）

配 信 令和3年11月15日（月）～30日（火）、ページビュー数222

演 題 「テクノロジーとインフォーマリティの未来 —挑戦しやすさと生きやすさを模索する—」

講 師 小川さやか氏（立命館大学先端総合学術研究科・教授）

2. 講座・研修会・育成（定款第4条第2項）

(1) 実践広告スキルアップセミナー（業務委員会）

広告業務に従事する実務担当者を主な対象に、広告の総合的かつ実践的な最新知識取得を目的としたセミナーを、3週にわたり3日間オンラインによる録画配信を行った。

テーマ 「DX、その先へ ～見据えたいビジネス変革や顧客体験の向上～」

形式 オンライン（録画配信）、総インプレッション数4882

■Day 1：広告主の視点から

配信 令和3年9月21日(火)～10月1日(金)、インプレッション数1997

- ・「アフターデジタル時代のあるべきビジネス ～体験づくりの方向性」

藤井保文氏（㈱ビービット執行役員CCO／東アジア営業責任者）

- ・「キリングループのDX取組」

秋枝眞二郎氏（キリンホールディングス㈱執行役員経営企画部部長兼DX戦略推進室長）

- ・「DX時代のBtoBマーケティング すべてを突破する。TOPPA!!!TOPPAN」

梅川健児氏（凸版印刷㈱マーケティング事業部デジタルマーケティングセンターセンター長）

■Day 2：メディアの視点から

配信 令和3年9月28日(火)～10月8日(金)、インプレッション数1540

- ・「テレビ局由来のサブスクプラットフォームの現在地」

田中徹氏（㈱プレミアム・プラットフォーム・ジャパン代表取締役社長）

- ・「メディアとコンテンツのこれから」

佐々木紀彦氏（㈱PIVOT代表取締役社長）

- ・「ファン・メディア・スタジオ™ ～メディアIPを活用したファンビジネスの可能性～」

白土学氏（ピークス㈱代表取締役社長兼CEO）

半田勝彦氏（㈱ドリームインキュベータ執行役員／インキュベーション担当）

金原亨氏（㈱電通出版ビジネス・プロデュース局MD）

■Day 3：広告会社の視点から

配信 令和3年10月5日(火)～15日(金)、インプレッション数1345

- ・「サイバーエージェントが目指すDXビジネスの今とこれから」

高橋篤氏（㈱サイバーエージェントインターネット広告事業本部販促革命センター統括）

- ・「SNSネイティブ時代の生活者巻き込み型コミュニケーション～若者たちを味方につける方法～」

藤本耕平氏（㈱ADKマーケティング・ソリューションズエクスペリエンスデザインセンターシニアプランニングディレクター兼若者プロジェクトリーダー）

- ・「日本企業が取り組む、DX基点のビジネス変革 ～現在地と推進事例～」

安田裕美子氏（㈱電通デジタルビジネストランスフォーメーション部門部門長）

(2) 秋のアドフォーラム（業務委員会）

広告関連実務者に向けたセミナーを2部構成で実施。スピーカー3名による各社の事業・経営シナリオについてのプレゼンテーションをもとに、課題と解決の方向性の議論を深めるトークセッションを実開催し、後日オンラインによる録画配信も行った。

実開催 令和3年11月25日(木)午後5時～7時、於・東京會館SAKURA、参加者38名

配信 令和3年12月10日(金)～28日(火)、ユニーク視聴者32名／全編鑑賞15名

平均視聴時間57分24秒

テーマ 「アフターコロナの未来経営シナリオ」

■第1部 モデレーターによる解題

鷺田裕一氏（一橋大学大学院商学研究科教授（データ・デザイン研究センター長））

・スピーカーによるプレゼンテーション

沖中直人氏（サントリーウエルネス㈱代表取締役社長）

武田淳氏（㈱伊藤忠総研チーフエコノミスト）

橋本昇平氏（Twitter Japan㈱Twitter Next Japanシニアマネージャー）

■第2部 トークセッション

(3) 大学生意識調査（広報委員会）

首都圏の広告・マーケティング担当教授のゼミ学生による大学生意識調査プロジェクト“FUTURE2021”の活動に対し、調査、集計及び分析技法などマーケティング・リサーチの指導・助成を行った。27回目となる今回は、「大学生の交友関係」をテーマとして調査結果を全会員及び一般に配布するとともに、プロジェクト参加学生による記者発表を行った。

テーマ 「大学生の交友関係」に関する意識調査

活動期間 令和3年5月10日(月)～12月7日(火)

調査対象 首都圏の大学に在籍する1～4年の男女

参加ゼミ 青山学院大学経営学部・芳賀康浩教授ゼミ

駒澤大学経営学部・中野香織教授ゼミ

専修大学経営学部・石崎徹教授ゼミ

千葉商科大学サービス創造学部・松本大吾教授ゼミ

参加学生 15名

指導 吉田英一郎氏、古賀晋氏、小池健人氏、宮島達則氏（㈱博報堂）

記者発表 令和3年12月7日(火)午後4時～5時30分、於・電通銀座ビル8階会議室

出席記者 業界紙（誌）記者計 8 名

(4) 大学生広告制作講座（広報委員会）

首都圏の大学広告研究会で構成されるグループである東京学生広告研究団体連盟（東広連）に所属の学生に対し、6月～7月にかけてオンライン上で第31回（令和3年度）大学生広告制作講座を開催、広告制作技術について教室ごとに担当講師による指導・育成を行った。

座 長 高田豊造氏（広報委員会委員、㈱博報堂第二BXクリエイティブ局高田チームチームリーダー）

講 師 高田豊造氏、長島慎氏、嵐田光氏、橋本暦氏、松田綾乃氏（㈱博報堂）
大嶋美月氏（㈱TBWA\HAKUHODO）

形 式 オンライン（ライブ配信）

- 課 題 ①高田教室「今の時代、東京タワーの展望台に登りたくなるキャッチフレーズ」
②長島教室「みんなが楽器や音楽をはじめたくなるような楽器店の広告」
③嵐田教室「恋愛離れした若者たちが、恋愛をしたくなる広告」
④橋本教室「父の日にスポットを当てる広告」
⑤松田教室「読書したくなるコピー」
⑥大嶋教室「普段ランニングをしない人が、ランニングシューズを買いたくなる広告」

参加者 39名

開催日	オリエンテーション	中間指導	最終講座
①	令和3年6月10日(木)	6月16日(水)	6月23日(水)
②	〃	6月21日(月)	6月28日(月)
③	〃	6月22日(火)	6月29日(火)
④	〃	6月23日(水)	6月30日(水)
⑤	〃	6月24日(木)	7月1日(木)
⑥	〃	6月25日(金)	7月2日(金)

(5) 広告未来塾（業務委員会）

広告界の次世代を担う会員社及び一般の若手・中堅層を対象とした意見交換型研修会を開催。昨年11月に開講し3回の講義を終えていた第4期の第4回～第6回講義を実開催とオンラインライブ配信で実施し、全6回の講義をもって第4期を完結した。

第4期テーマ「Creativityの力でできないことなんかひとつもない」

塾 長 古川裕也氏（塾長、㈱電通CDCシニア・プライム・エグゼクティブ・プロフェッショナル／エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター）

参加者 78名（平均年齢32歳）

- ▶ 第4回講義「SEED CREATIVITY for a Better Future」
令和3年1月19日(火)午後7時～9時、オンライン(ライブ配信)
志村和広氏(㈱電通第4CRプランニング局クリエイティブ・ディレクター)
- ▶ 第5回講義「これからのメディアと編集長」
令和3年2月16日(火)午後7時～9時、オンライン(ライブ配信)
佐々木紀彦氏(㈱NewsPicks Studios CEO)
- ▶ 第6回講義「これからのCreative Direction」
令和3年4月6日(火)午後7時～9時、於・コートヤード・マリオット銀座東武ホテル
古川裕也氏(塾長)

3. 調査研究及び資料収集(定款第4条第3項)

(1) 「広告法規マニュアル」の発行及び内容説明会開催(法務政策委員会)

日常の広告実務に密着したテーマを選定し、実務者に役立つマニュアルとして第41号を発行した。また、マニュアル刊行後に執筆者による内容説明会をオンラインで開催した。

- ▶ 第41号「2020年改正個人情報保護法の概要と実務上の留意点」
発行日 令和3年11月25日(木)
執筆者 中野裕仁氏(㈱電通法務マネジメント局法務部シニア・ディレクター)
- ▶ 広告法規マニュアル第41号内容説明会
日時 令和3年12月23日(木)午後2時～3時30分
形式 オンライン(ライブ配信)
受講者 40名

(2) 「広告等法規・行政情報」の発行(法務政策委員会)

行政機関が定める広告関連の法令や消費者庁の動きなどを小冊子にまとめた「広告等法規・行政情報」の第300～302号を発行した。

発行日 令和3年2月24日(第300号)、6月7日(第301号)、9月30日(第302号)

(3) 学校教科書広告関連記述調査(法務政策委員会)

令和2年度の検定に合格し令和4年度から高等学校で使用される公共教科書の広告関係記述状況を調査し、「広告」の文言が記載されていた教科書11冊の記述について点検を行った。結果、問題視する意見や指摘はなく事実に基づく記述であるとして改善要望は行わなかった。

4. 普及啓発（定款第4条第4項）

(1) 高等学校教諭に対する広告研修会（広報委員会）

都内の高等学校教諭の研究団体である東京都商業教育研究会（都商研）及び東京都公民科・社会科教育研究会（都公社研）の2グループに所属する高校教諭に対し、広告について正しく理解し、教育指導に役立ててもらうことを目的とする合同広告研修会を開催した。

日 時 令和3年12月2日(木)午後3時30分～5時

形 式 オンライン（ライブ配信）

参加者 18名

内 容 「SDGsで自分を変える、未来が変わる」

講 師 川廷昌弘氏（㈱博報堂DYホールディングスグループ広報・IR室CSRグループ推進担当部長）

(2) 「東京広告協会 白川 忍賞」（総務委員会）

第40回「東京広告協会 白川 忍賞」は、伊藤雅俊氏（味の素㈱取締役会長（※当時）、(公社)日本アドバイザーズ協会理事長）に贈呈した。なお、例年定時総会閉会後に行っている贈賞式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

同氏は、味の素㈱の代表取締役社長、代表取締役会長等を歴任、平成28年からは(公社)日本アドバイザーズ協会の理事長として、デジタル広告の課題に対するアドバイザー宣言の発出、働き方改革につながる広告制作プロセスマネジメントハンドブックの制作、ダイバーシティ委員会創設による社会課題への取り組み強化など、広告主の立場から広告界に対してリーダーシップを発揮するとともに、日本スポーツ協会会長としてスポーツ分野からも広告界全体をサポート。広告をとりまく環境が大きく変化する中、業界の発展と健全化に尽力し、大きな影響を与えた功績が評価された。

また、令和4年度に贈呈する第41回「東京広告協会 白川 忍賞」の選考委員会を12月3日に開き、受賞者の選考を行った。

5. (公社)全日本広告連盟（全広連）活動への協力（定款第4条第5項）

(1) 全広連負担金（総務委員会）

全国的・国際的な総合広告団体である全日本広告連盟の会員団体として、広告の社会的使命の推進という当協会と同一の公益目的を達成するため、同連盟が実施する講座・顕彰・助

成事業などの公益事業等に向け負担金支払いによる助成を行った。

(2) 全広連運営及び加盟各地広告協会への協力（四委員会）

全日本広告連盟との業務委託契約に基づき、その法人管理も含む全ての事務局業務を担うと共に、同連盟の会員団体の中核として、同連盟の下記の公益事業活動などに協力した。

①第69回全日本広告連盟山陰大会

会 期 令和3年5月20日(木)、21日(金)

主会場 島根県民会館

テーマ ヤオヨロズの英知でつくる広告新話 ～山の陰から創造の光を～

参加者 現地参加者118名、オンライン参加約500名（うち東京広告協会から144名）

②全広連顕彰活動

全広連が行う次の顕彰活動に協力を行った。各賞の贈呈は、第69回全広連山陰大会の式典席上で行われた。

1) 第15回全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞

広告活動の発展のため、斬新な広告企画や大きな成果をあげた広告キャンペーン等を実施した全広連加盟各地広告協会の会員社などを顕彰する同賞の選出等に協力した。

2) 第15回全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞

地域のクリエイティブ活動の発展・向上を図るため、全広連加盟各地広告協会が推薦する優秀なクリエイティブ作品の広告主企業を顕彰する同賞の選出等に協力した。

3) 全広連日本宣伝賞（第9回及び第10回）

広告の社会的使命の促進に係る功績を「松下賞」、「正力賞」、「吉田賞」、「山名賞」及び「特別賞」として顕彰する同賞に関し、第69回全広連山陰大会での第9回各賞の贈賞、及び令和4年の第70回全広連沖縄大会で贈呈となる第10回各賞の選出（12月21日）等に協力した。

③第32回（令和3年度）全広連夏期広告大学

1) 青森：令和3年9月25日(土)、現地参加40名／オンライン配信インプレッション数620
「地域主義のすすめ ～このまちで生きる喜び～」

2) 新潟：令和3年10月4日(月)、現地参加50名／オンライン配信インプレッション数362
「プロスポーツを通じた地域振興」

3) 岡山：令和3年11月15日(月)、現地参加100名／オンライン配信インプレッション数787
「メディア／広告業のDXを考える」

④第14回（令和3年度）全広連秋のシンポジウム

- 1) 静岡：令和3年11月30日(火)、現地参加42名／オンライン配信インプレッション数140
「SDGs/D&I 価値観をどうアップデートするか？ ～メディアや広告業界の役割～」
- 2) 京都：令和4年3月15日(火)開催予定

⑤各地広告協会講演会・セミナーへの講師派遣

下記7広告協会による8事業の講師派遣に協力した。

- 1) 山形広告協会 山形広告セミナー
令和3年2月19日(金)、形式・ウェビナー
演題 「アホがつくる街と広告」
講師 日下慶太氏 (㈱電通関西支社コピーライター)
- 2) 愛知広告協会 第8回実践広告ワークショップ
令和3年2月27日(土)・4月3日(土)、形式・オンライン、参加者29名
講師 田中英成氏 (㈱メニコン取締役代表執行役社長)
須田和博氏 (㈱博報堂ブランド・イノベーションデザイン局エグゼクティブ・
クリエイティブディレクター／スタラボ代表)
土橋通仁氏 (㈱電通中部支社グループクリエイティブディレクター／コピーライター)
岩田正一氏 (㈱新東通信スケッチ代表取締役／クリエイティブディレクター
／事業構想大学院大学特任教授)
- 3) 京都広告協会 春期アド・フォーラム
令和3年3月16日(火)、於・からすま京都ホテル、参加者104名
テーマ 「“コロナ” 後のコミュニケーション」
講演① 「生活者変化からアフターコロナを展望する」
講師 内濱大輔氏 (㈱博報堂生活総合研究所上席研究員)
講演② 「コロナ禍における日本の『独立性』と『協調性』のゆくえ」
講師 内田由紀子氏 (京都大学こころの未来研究センター教授)
トークセッション
内濱大輔氏×内田由紀子氏×平野智美氏 (㈱京都放送アナウンサー)
- 4) 静岡県広告協会 2020年度広告研究会
令和3年3月18日(木)、於・静岡商工会議所、参加者35名
演題 「ファンベースがどんどん大切になる理由」
講師 佐藤尚之氏 (㈱ツナグ代表取締役)
- 5) 徳島広告協会 令和3年度通常総会定期講演会
令和3年5月26日(水)、於・新聞放送会館、参加者41名
演題 「これからの地域ですべきこと・できること ～コロナ禍およびアフターコロ
ナを見据えた地域の価値創造と社会的意義に立脚した事業創造・コミュニケ
ーション戦略とは～」
講師 国友千鶴氏 (㈱オズマピーアール関西支社支社長)
久保田敦氏 (㈱オズマピーアール関西支社コミュニケーション・ディレクター)
- 6) 愛媛広告協会 愛媛広告ゼミナール
令和3年11月5日(金)、於・東京第一ホテル松山、参加者90名
演題 「コロナ後の地域広告を考える」
講師 河西智彦氏 (㈱博報堂クリエイティブディレクター)

演 題 「地域目線で、ヒントを探る。」
講 師 佐藤達郎氏（多摩美術大学教授、コミュニケーション・ラボ代表）

7) 徳島広告協会 令和3年度定期講演会

令和3年11月15日(月)、於・徳島新聞社会議室、実参加者23名／オンライン参加者16名

演 題 「SDGsで自分を変える、未来が変わる」

講 師 川廷昌弘氏（㈱博報堂DYホールディングスグループ広報・IR室CSR推進グループ担当部長）

8) 秋田広告協会 秋田広告セミナー2021

令和3年11月30日(火)、於・イヤタカ、参加者80名

演 題 「地域こそパーパス・ブランディングを！～秋田はクリエイティブでもっと生きる」

講 師 田中淳一氏（㈱POPSクリエイティブ・ディレクター）

演 題 「『パーパスで売る』地方創生だからこそできる通販・D2C戦略」

講 師 挽地信孝氏（㈱ADKダイレクト代表取締役社長）

⑥全広連広報活動への協力

機関誌「全広連」の隔月発行や全広連WEBサイトの随時更新などに協力、全広連活動の告知と報告を行ったほか、加盟各地37広告協会の最新情報・事業活動を掲載し広報・PRに協力した。

⑦国際関係

3月にタイ・パタヤで開催予定だった第24回アジア太平洋広告祭（ADFEST2021）及び第17回Young Lotus Workshop2021（YLW2021）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により現地でのフェスティバル開催が中止となった。そのため、全広連が主催するADFEST参加研修ツアー及びADFEST報告会、並びにYLW日本代表チームの選出のための一連のプログラム（国内選考、応募全作品の展示、審査員による講評などを行うPreADFEST開催等）及び現地への日本代表チームの派遣も中止となった。但し、ADFEST2021アワードについては審査及び贈賞がオンラインで行われたため、全広連が行う作品エントリー要項の和訳及びホームページへの掲出に協力した。

また、日本を代表して全広連が加盟しているアジア広告協会連盟（AFAA）の主催により、アジア主要都市において隔年で開催されているアジア広告会議（AdAsia）については、今回はコロナ禍のためオンラインによる開催となった12月3日～5日の第32回アジア広告会議マカオ大会（AdAsia2021）に協力した。

⑧「全広連名鑑」への協力

9月末日に全広連が刊行した加盟37広告協会の会員名簿「令和3年版全広連名鑑」に協力した。

6. 関係官公庁、関係団体との協力、連絡及び交流（定款第4条第6項）

(1) 関係官公庁等への要望活動〈広告課税問題への対応〉（法務政策委員会）

全広連をはじめとする広告・報道関係8団体は、広告活動に対する課税の動向をウオッチし続けているが、令和3年度も具体的な動きは出なかったことから、令和2年度と同様に広告課税反対活動は行わなかった。引き続き、状況に変化が生じた際には直ちに連携をとり速やかに対応できるよう、8団体それぞれが態勢を整えつつ情勢を静観し続けている。

(2) 関係団体との協力、連携（四委員会）

広告関係23団体と定期的に会合を開いて情報交換を行い、意思疎通及び交流を図った。また、例年全広連をはじめ広告関係28団体が共催している「広告界合同年賀会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催が中止となったが、その代わりとして年初にメールで広告関係28団体合同の賀詞と、スマートフォンを使用しARで鏡開きを行う「バーチャル年賀会」のQRコードを会員へ送信した。

7. 情報発信（定款第4条第7項）

(1) 「東京広告協会報」の発行（広報委員会）

第122号から第125号まで年間4回発行し、会員及び一般に対する協会事業活動の報告及び周知に努めた。巻頭インタビュー「TAAサロン～あの人にきく」には次の4氏をとりあげた。

第122号 横井仁和氏（サッポロビール(株)コミュニケーション開発部メディア統括グループリーダー）

第123号 内藤貴仁氏（(株)サイバーエージェント常務執行役員）

第124号 伊谷以知郎氏（東京広告協会理事、業務委員会委員長、(株)電通執行役員）

第125号 片上崇氏（東京広告協会理事、総務委員会委員長、味の素(株)理事広告部長兼オリンピック・パラリンピック推進室長）

(2) ホームページ及びニュースリリースにより協会活動をPR（広報委員会）

WEBサイトの内容を随時更新し、講演会・セミナー等の開催告知や協会基本データの公開、協会報の掲載など、当協会の最新情報を会員にとどまらず広く一般に向け発信した。また、一般紙及び業界紙（誌）宛にニュースリリースを発信し、協会活動のPRに努めた。

8. 総会・理事会・監事会・委員会

(1) 総会

令和3年度の総会は、以下のとおり3回（定時総会1回、臨時総会2回）開催し、いずれの議案も委任出席者を含め満場異議なく承認した。

i) 第93回定時総会

日時 令和3年2月24日(水)午後3時30分～4時5分

場所 東京會館7階アゼリア

正会員総数606名、出席正会員数453名（委任状による者を含む）

監事出席1名、理事出席3名

議題第1号 令和2年度事業報告の件

議題第2号 令和2年度決算承認の件（第1号議案）

議題第3号 任期満了に伴う理事及び監事選任の件（第2号議案）

議題第4号 「定款」一部変更の件（第3号議案）

議題第5号 令和3年度事業計画の件

議題第6号 令和3年度収支予算の件

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため最小限の臨席により開催、オンラインでリアルタイム配信（一方向）。

*「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞式、記念講演、懇親パーティーは、開催中止。

ii) 令和3年度第1回臨時総会

日時 令和3年6月23日(水)午後0時30分～0時35分

場所 電通銀座ビル8階会議室

正会員総数602名、出席正会員数430名（議決権行使書面及び委任状による者を含む）

監事出席1名、理事出席3名

第1号議案 理事3名選任の件

iii) 令和3年度第2回臨時総会

日時 令和3年9月29日(水)正午～午後0時5分

場所 電通銀座ビル8階会議室

正会員総数597名、出席正会員数435名（議決権行使書面及び委任状による者を含む）

監事出席1名、理事出席3名

第1号議案 理事3名選任の件

(2) 理事会

令和3年度の理事会は以下のとおり6回（定例理事会5回、臨時理事会1回）開催し、いずれの議案も出席理事全員一致で異議なく承認した。

i) 第46回定例理事会

日時 令和3年1月29日(金)午後1時～2時20分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数29名、理事出席22名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び附属明細書承認の件
- 第2号議案 令和2年度決算書類承認の件
- 第3号議案 令和3年度補正収支予算承認の件
- 第4号議案 任期満了に伴う次期理事及び監事選任候補者の件
- 第5号議案 「定款」一部変更の件
- 第6号議案 第93回定時総会の招集及び付議議案の件
- 第7号議案 会員入退会の件
- 第8号議案 地域ビジネス活性化を目指す広告主と地域メディア社による勉強会の件
- 第9号議案 第93回定時総会関連行事の実施判断の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

ii) 臨時理事会

日時 令和3年2月24日(水)午後4時15分～4時20分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(東京會館7階アゼリア)

理事総数28名、理事出席21名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 理事長選定の件
- 第2号議案 副理事長選定の件
- 第3号議案 専務理事選定の件
- 第4号議案 常務理事選定の件
- 第5号議案 顧問選任の件

iii) 第47回定例理事会

日時 令和3年4月22日(木)正午～午後0時35分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席20名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 理事選任候補者の件
- 第2号議案 令和3年度第1回臨時総会の招集と付議議案、並びに書面による議決権行使実施の件
- 第3号議案 会員入退会の件
- 第4号議案 委員会委員の選任の件
- 第5号議案 第94回定時総会(令和4年)開催日時及び開催場所の件
- 第6号議案 全広連「事務局業務委託契約書」再締結の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

iv) 第48回定例理事会

日時 令和3年6月23日(水)午後1時～1時40分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席17名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 理事選任候補者の件
- 第2号議案 令和3年度第2回臨時総会の招集と付議議案、並びに書面による議決権行使実施の件
- 第3号議案 会員入退会の件
- 第4号議案 委員会委員の選任の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

v) 第49回定例理事会

日時 令和3年9月29日(水)午後0時15分～0時50分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席23名、監事出席1名

決議事項

- 第1号議案 会員入退会の件
- 第2号議案 委員会委員の選任の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

vi) 第50回定例理事会

日時 令和3年12月3日(金)午後1時～2時

場所 第一ホテル東京5階ラ・ローズ

理事総数28名、理事出席23名、監事出席1名

決議事項

- 第1号議案 会員入退会の件
- 第2号議案 令和4年度事業計画書承認の件
- 第3号議案 令和4年度収支予算書等承認の件
- 第4号議案 管理運営基金の創設の件
- 第5号議案 「第94回定時総会」関連事業の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・監事会・委員会開催日程

(3) 監事会

監事会は令和3年1月20日に監事2名の出席によりオンラインで開催し、令和2年度の計算書類、事業報告及びこれらの附属明細書並びに財産目録の監査が行われた。

(4) 委員会

令和3年度委員会は以下のとおり開催した。

なお、法務政策委員会では、委員が様々な領域の知識を深め、共有し、研鑽を積むことを目的とした勉強会を、講師を招き定例の委員会内で1回実施した。

i) 総務委員会

第1回	令和3年1月22日(金)	午後1時～2時30分	(オンライン)
第2回	〃	4月19日(月)正午～午後0時55分	(〃)
第3回	〃	6月21日(月)正午～午後1時	(〃)
第4回	〃	9月16日(木)午後0時30分～1時10分	(〃)
第5回	〃	12月1日(水)午後4時30分～5時30分	(電通銀座ビル8階会議室)

ii) 業務委員会

第1回	令和3年1月15日(金)	午後1時～2時5分	(オンライン)
第2回	〃	4月13日(火)正午～午後0時50分	(〃)
第3回	〃	6月17日(木)午後1時～1時55分	(〃)
第4回	〃	9月9日(木)正午～午後0時40分	(〃)
第5回	〃	11月16日(火)午後4時30分～5時40分	(電通銀座ビル8階会議室)

iii) 広報委員会

第1回	令和3年1月18日(月)	午後1時～2時	(オンライン)
第2回	〃	4月12日(月)午後1時～1時45分	(〃)
第3回	〃	6月18日(金)午後1時～2時	(〃)
第4回	〃	9月13日(月)正午～午後0時50分	(〃)
第5回	〃	11月29日(月)午後4時30分～6時10分	(電通銀座ビル8階会議室)

iv) 法務政策委員会

第1回	令和3年1月19日(火)	午後1時～2時	(オンライン)
第2回	〃	4月14日(水)午後1時～1時50分	(〃)
第3回	〃	6月11日(金)午後1時～2時15分	(〃)
			[勉強会]「日本広告審査機構(JARO) 審査と事例にみる、広告・表示の現状と課題」 橘一氏(法務政策委員会委員、(公社)日本広告審査機構事務局次長審査部長)
第4回	〃	9月10日(金)午後1時～2時	(オンライン)
第5回	〃	11月19日(金)午後4時30分～5時45分	(電通銀座ビル8階会議室)

v) 第41回「東京広告協会 白川 忍賞」選考委員会

令和3年12月3日(金)正午～午後0時40分(第一ホテル東京4階フロア)

II. 会員・組織状況

令和3年度会員状況

正会員（通常会員及び特別会員） … 595 名
賛助会員 …………… 34 口

会員(社)数	令和3年度入会		令和3年度退会		前年度末比
	新入会	会員増員	退会	会員減員	
通常会員 582 名	2名(2社)	1名	11名(11社)	3名	-11名(-9社)
特別会員 13名	0名(0社)	0名	0名(0社)	1名	-1名(±0社)
正会員 595名(315社)	3名(2社)		15名(11社)		-12名(-9社)
・賛助会員だけの会員社 1口(1社)	0口(0社)		1口(1社)		-1口(-1社)
・正会員会員社を兼ねる賛助会員 34口(13社)	0口(0社)		0口(0社)		

■賛助会員（13社、順不同）

株式会社 電通

株式会社 読売新聞東京本社

株式会社 博報堂

株式会社 日本経済新聞社東京本社

株式会社 朝日新聞社（東京本社）

株式会社 産業経済新聞東京本社

株式会社 朝日広告社

株式会社 ADKホールディングス

株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ

株式会社 大広

株式会社 東急エージェンシー

凸版印刷株式会社

株式会社 毎日新聞社（東京本社）

令和3年度 役員一覧（敬称略・順不同）

※令和3年12月31日現在

理事長	大平 明	大正製薬(株)取締役相談役
副理事長	石井 直	(株)電通グループ相談役
専務理事	田中 洋志	(公社)東京広告協会
常務理事 事務局長	中井 良博	(公社)東京広告協会
理事	片上 崇	味の素(株)理事広告部長兼オリンピック・パラリンピック推進室長
	今村 恵三	キリンビール(株)マーケティング部部長兼宣伝担当メディアグループ統括
	水谷 徹	サントリーコミュニケーションズ(株)代表取締役社長
	小出 誠	資生堂ジャパン(株)メディア戦略部エグゼクティブマネージャー
	岩井 信幸	第一三共ヘルスケア(株)執行役員マーケティング部長
	梅岡 久	大正製薬(株)理事マーケティング本部担当役員マーケティング本部長
	犬飼 律子	(株)ツムラコーポレート・コミュニケーション室長
	相川 貴之	パナソニック(株)ブランド戦略本部コーポレート・コミュニケーション部部長
	関 邦彦	三菱電機(株)執行役員宣伝部長
	金山 達也	(株)朝日新聞社常務執行役員メディアビジネス／知的財産担当
	山本 修司	(株)毎日新聞社執行役員営業総本部長
	安部 順一	(株)読売新聞東京本社常務取締役広告局長
	平田 喜裕	(株)日本経済新聞社専務取締役メディアビジネス統括
	鈴木 裕一	(株)産業経済新聞社上席執行役員
	須江 剛行	(株)中日新聞社東京本社広告局長
	竹原 功	(株)小学館取締役
	浜島 聡	(株)テレビ朝日常務取締役
	小池 清	(株)ニッポン放送取締役コンテンツビジネス局長
	伊谷以知郎	(株)電通執行役員
	多田 英孝	(株)博報堂DYホールディングス執行役員
	福地 献一	(株)朝日広告社代表取締役社長執行役員
	中井 規之	(株)ADKホールディングス執行役員社長補佐グループCSO
	久保田和昌	NO WALL代表コミュニケーションテラー
	新井 誠	凸版印刷(株)相談役
監事	高梨 史憲	(株)TBSテレビ営業局長
	小池 実	(株)弘亜社取締役執行役員メディア本部長

令和3年度 委員会委員一覧（敬称略・順不同）

※令和3年12月31日現在

総務委員会

委員長	片上 崇	味の素(株)
副委員長	高嶺 裕	(株)電通
委員	今村 恵三	キリンビール(株)
	田中 巖夫	第一三共ヘルスケア(株)
	小野 剛	(株)毎日新聞社東京本社
	赤金 重幸	(株)読売新聞東京本社
	各務 秀	(株)産業経済新聞東京本社
	松下 寿樹	(株)中国新聞社東京支社
	佐野 貴英	(株)テレビ朝日
	井田 佳男	日本テレビ放送網(株)
	小池 清	(株)ニッポン放送
	大矢 憲昭	(株)博報堂

広報委員会

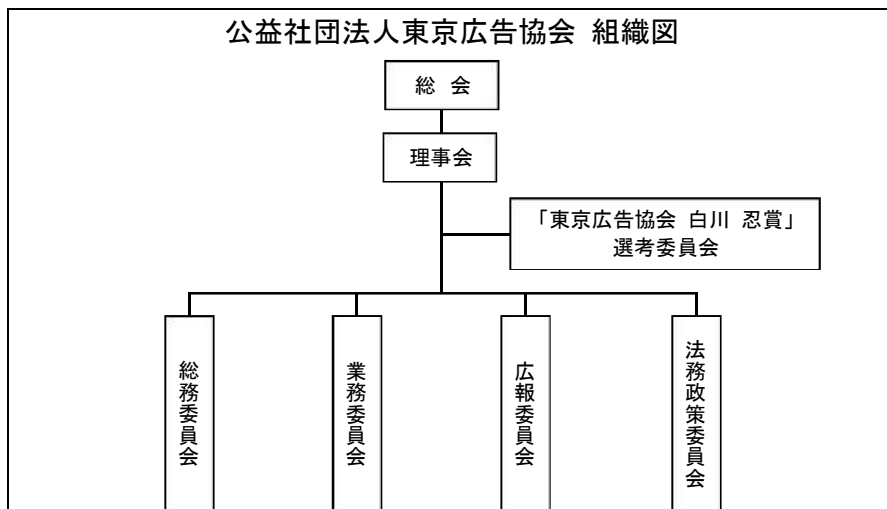
委員長	金山 達也	(株)朝日新聞社
副委員長	小出 誠	資生堂ジャパン(株)
委員	勅使河原史彦	(株)毎日新聞社東京本社
	大野 翼	(株)神戸新聞社東京支社
	大塚 秀樹	(株)西日本新聞社東京支社
	森田 次郎	(株)河北新報社東京支社
	光山 洋三	(株)スポーツニッポン新聞社東京本社
	須永 太郎	(株)TBSテレビ
	平松 和剛	(株)電通
	高田 豊造	(株)博報堂
	斉藤 雅史	(株)ADKホールディングス
	谷本 卓哉	(株)大広
	森末 知成	(株)読売エージェンシー
	高橋 庸江	(株)東急エージェンシー

業務委員会

委員長	伊谷以知郎	(株)電通
副委員長	山田 雄一	(株)中日新聞社東京本社
委員	牧野 清克	サントリーコミュニケーションズ(株)
	野村 貴久	(株)ツムラ
	山本 一雄	(株)朝日新聞東京本社
	中村 弘美	(株)日本経済新聞社東京本社
	太田 智子	(株)北海道新聞社東京支社
	長田 隆	(株)テレビ東京
	渡辺 哲哉	読売テレビ放送(株)東京支社
	黒木省一郎	(株)フジテレビジョン
	上島 剛之	(株)ニッポン放送
	宮川 尚子	(株)博報堂
	前田 一郎	(株)朝日広告社
	榎田 克典	(株)日本広告社

法務政策委員会

委員長	桑畑 一浩	三菱電機(株)
副委員長	増田 浩	(株)博報堂DYホールディングス
委員	平池 綾子	資生堂ジャパン(株)
	二上 裕之	(株)朝日新聞社
	富田 嘉一	(株)読売新聞東京本社
	太田 寿彦	(株)日本経済新聞社東京本社
	佐々木 泰	(株)講談社
	川村 博二	(株)テレビ朝日
	乗本 乃輔	(株)ADKホールディングス
	寺林 憲宏	(株)大広
	永江 禎	(株)電通グループ
	中島 正人	(株)東急エージェンシー
	加藤 芳浩	(公財)広告審査協会
	遠山 昭弘	(一社)日本民間放送連盟
	橋 一	(公社)日本広告審査機構
	中村 茜	ヤフー(株)



Ⅲ. 活動記録

令和3年

1月

- 5日 令和3年広告界合同年賀会賀詞発信
- 15日 業務委員会（オンライン）
- 18日 広報委員会（オンライン）
- 19日 法務政策委員会（オンライン）
- 19日 広告未来塾第4期「Creativityの力でできないことなんかひとつもない」（ライブ配信）
第4回講義 「SEED CREATIVITY for a Better Future」
講師 志村和広氏（㈱電通第4CRプランニング局クリエイティブ・ディレクター）
- 20日 監事会（オンライン）
- 22日 総務委員会（オンライン）
- 29日 第46回定例理事会（オンライン）

2月

- 16日 広告未来塾第4期「Creativityの力でできないことなんかひとつもない」（ライブ配信）
第5回講義 「これからのメディアと編集長」
講師 佐々木紀彦氏（㈱NewsPicks Studios CEO）
- 24日 第93回定時総会（東京會館／ライブ配信）
〈議題〉第1号 令和2年度事業報告の件
第2号 令和2年度決算承認の件（第1号議案）
第3号 任期満了に伴う理事及び監事選任の件（第2号議案）
第4号 「定款」一部変更の件（第3号議案）
第5号 令和3年度事業計画の件
第6号 令和3年度収支予算の件
・第40回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞報告
受賞者 伊藤雅俊氏（味の素㈱取締役会長、(公社)日本アドバタイザーズ協会理事長）
（※記念講演及び懇親パーティーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止）
- 24日 臨時理事会（東京會館／オンライン）
- 24日 「広告等法規・行政情報」第300号発行

3月

- 1日 令和2年度第3回全広連8ブロック会議出席（オンライン）
- 10日 令和2年度第4回(公社)全日本広告連盟理事会（オンライン）
- 25日 第15回全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞選考委員会出席（電通銀座ビル会議室）
- 29日 東京広告協会報第122号発行

4月

- 6日 広告未来塾第4期「Creativityの力でできないことなんかひとつもない」
(コートヤード・マリオット銀座東武ホテル)
第6回講義「これからのCreative Direction」
講師 古川裕也氏(塾長、㈱電通CDCシニア・プライム・エグゼクティブ・プロフェッショナル/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター)
- 12日 広報委員会(オンライン)
13日 業務委員会(オンライン)
13日 令和3年度第1回全広連8ブロック会議出席(オンライン)
14日 法務政策委員会(オンライン)
15日 第15回全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞選考委員会出席(電通銀座ビル会議室)
19日 総務委員会(オンライン)
20日 第115回全広連全国事務局長会議出席(オンライン)
20日 令和3年度第1回(公社)全日本広告連盟理事会(オンライン)
22日 第47回定例理事会(オンライン)

5月

- 10日 第27回(令和3年度)大学生意識調査(FUTURE2021)キックオフミーティング(オンライン)
19日 (公社)全日本広告連盟第69回通常総会出席(松江市・ホテル一畑)
19日 令和3年度第2回(公社)全日本広告連盟理事会出席(松江市・ホテル一畑/オンライン)
20日 第69回全日本広告連盟山陰大会参加(松江市・島根県民会館)
21日 第69回全日本広告連盟山陰大会見学会・ゴルフ会参加

6月

- 1日 }
 } } 令和3年度第1回特別講演会(オンライン録画配信) ページビュー数648
14日 }
 } } 演題「DX時代のサッカークラブ経営と今後の展望」
講師 小泉文明氏(㈱メルカリ取締役President(会長)兼㈱鹿島アントラーズ・エフ・シー
一代表取締役社長)
- 7日 「広告等法規・行政情報」第301号発行
10日 第31回(令和3年度)大学生広告制作講座オリエンテーション(オンライン)
11日 法務政策委員会(オンライン)
16日 }
 } } 第31回(令和3年度)大学生広告制作講座中間指導(オンライン)
25日 }
- 17日 業務委員会(オンライン)
18日 広報委員会(オンライン)
21日 総務委員会(オンライン)
23日 令和3年度第1回臨時総会(電通銀座ビル会議室)

〈議題〉 第1号議案 理事3名選任の件

23日 第48回定例理事会（オンライン）

23日 }
7月2日 } 第31回（令和3年度）大学生広告制作講座最終講座（オンライン）

30日 東京広告協会報第123号発行

8月

3日 令和3年度第2回全広連8ブロック会議出席（オンライン）

24日 令和3年度第3回（公社）全日本広告連盟理事会（オンライン）

9月

9日 業務委員会（オンライン）

10日 法務政策委員会（オンライン）

13日 広報委員会（オンライン）

16日 総務委員会（オンライン）

21日 }
10月1日 } 令和3年度実践広告スキルアップセミナー（オンライン録画配信） インプレッション数1997
テーマ 「DX、その先へ ～見据えたいビジネス変革や顧客体験の向上～」

Day 1 広告主の視点から

- ・「アフターデジタル時代のあるべきビジネス ～体験づくりの方向性」

藤井保文氏（㈱ビービット執行役員CCO／東アジア営業責任者）

- ・「キリングループのDX取組」

秋枝真二郎氏（キリンホールディングス㈱執行役員経営企画部長兼DX戦略推進室長）

- ・「DX時代のBtoBマーケティング すべてを突破する。TOPPA!!!TOPPAN」

梅川健児氏（凸版印刷㈱マーケティング事業部デジタルマーケティングセンターセンター長）

25日 第32回（令和3年度）全広連夏期広告大学参加（青森市・東奥日報新町ビルNew'sホール）

28日 }
10月8日 } 令和3年度実践広告スキルアップセミナー（オンライン録画配信） インプレッション数1540
テーマ 「DX、その先へ ～見据えたいビジネス変革や顧客体験の向上～」

Day 2 メディアの視点から

- ・「テレビ局由来のサブスクプラットフォームの現在地」

田中徹氏（㈱プレミアム・プラットフォーム・ジャパン代表取締役社長）

- ・「メディアとコンテンツのこれから」

佐々木紀彦氏（㈱PIVOT代表取締役社長）

- ・「ファン・メディア・スタジオ™ ～メディアIPを活用したファンビジネスの可能性～」

白土学氏（ピークス㈱代表取締役社長兼CEO）

半田勝彦氏（㈱ドリームインキュベータ執行役員／インキュベーション担当）

金原亨氏（㈱電通出版ビジネス・プロデュース局MD）

29日 令和3年度第2回臨時総会（電通銀座ビル会議室）

〈議題〉第1号議案 理事3名選任の件

29日 第49回定例理事会（オンライン）

30日 東京広告協会報第124号発行

30日 「広告等法規・行政情報」第302号発行

10月

4日 第32回(令和3年度)全広連夏期広告大学参加（新潟市・新潟日報メディアシップ日報ホール）

5日 令和3年度第3回全広連8ブロック会議出席（オンライン）

5日 } 令和3年度実践広告スキルアップセミナー（オンライン録画配信）インプレッション数1345
15日 }
テーマ 「DX、その先へ ～見据えたいビジネス変革や顧客体験の向上～」

Day 3 広告会社の視点から

・「サイバーエージェントが目指すDXビジネスの今とこれから」

高橋篤氏（㈱サイバーエージェントインターネット広告事業本部販促革命センター統括）

・「SNSネイティブ時代の生活者巻き込み型コミュニケーション ～若者たちを味方につける方法～」

藤本耕平氏（㈱ADKマーケティング・ソリューションズエクスペリエンスデザインセンターシニアプランニングディレクター兼若者プロジェクトリーダー）

・「日本企業が取り組む、DX視点のビジネス変革 ～現在地と推進事例～」

安田裕美子氏（㈱電通デジタルビジネストランスフォーメーション部門部門長）

22日 第116回全広連全国事務局長会議出席（オンライン）

11月

4日 令和3年度第4回(公社)全日本広告連盟理事会（オンライン）

15日 第32回（令和3年度）全広連夏期広告大学参加（岡山市・山陽新聞社さん太ホール）

16日 業務委員会（電通銀座ビル会議室）

19日 法務政策委員会（電通銀座ビル会議室）

25日 令和3年度秋のアドフォーラム（東京會館） 参加者38名

テーマ 「アフターコロナの未来経営シナリオ」

<第1部> 解題及びプレゼンテーション

解題 鷲田裕一氏（一橋大学大学院商学研究科教授（データ・デザイン研究センター長））

プレゼンテーション

沖中直人氏（サントリーウエルネス㈱代表取締役社長）

武田淳氏（㈱伊藤忠総研チーフエコノミスト）

橋本昇平氏（Twitter Japan/㈱Twitter Next Japanシニアマネージャー）

<第2部> トークセッション

モデレーター 鷲田裕一氏

スピーカー 沖中直人氏、武田淳氏、橋本昇平氏

- 25日 広告法規マニュアル第41号「2020年改正個人情報保護法の概要と実務上の留意点」発行
- 29日 広報委員会（電通銀座ビル会議室）
- 30日 第14回（令和3年度）全広連秋のシンポジウム参加（静岡市・グランディエールブケトーカイ）

12月

- 1日 総務委員会（電通銀座ビル会議室）
- 2日 令和3年度高等学校教諭に対する広告研修会（オンライン） 参加教諭18名
第36回東京都商業教育研究会（都商研）、第32回東京都公民科・社会科教育研究会（都公社研）、第23回合同広告研修会
- 3日 第41回（令和4年）「東京広告協会 白川 忍賞」選考委員会（第一ホテル東京）
- 3日 第50回定例理事会（第一ホテル東京）
- 7日 第27回（令和3年度）大学生意識調査（FUTURE2021）『『大学生の交友関係』に関する意識調査』学生による調査結果記者発表会
- 9日 令和3年度第1回（公社）全日本広告連盟臨時総会（決議の省略）
- 10日 } 令和3年度秋のアドフォーラム（オンライン録画配信） ユニーク視聴者32名／全編鑑賞15名
28日 }
テーマ 「アフターコロナの未来経営シナリオ」
＜第1部＞解題及びプレゼンテーション
解題 鷲田裕一氏（一橋大学大学院商学研究科教授（データ・デザイン研究センター長））
プレゼンテーション
沖中直人氏（サントリーウエルネス㈱代表取締役社長）
武田淳氏（㈱伊藤忠総研チーフエコノミスト）
橋本昇平氏（Twitter Japan㈱Twitter Next Japanシニアマネージャー）
＜第2部＞トークセッション
モデレーター 鷲田裕一氏
スピーカー 沖中直人氏、武田淳氏、橋本昇平氏
- 21日 第10回全広連日本宣伝賞選考委員会出席（電通銀座ビル会議室）
- 23日 広告法規マニュアル第41号説明会（オンラインライブ配信） 参加者40名
テーマ 「2020年改正個人情報保護法の概要と実務上の留意点」
講師 中野裕仁氏（㈱電通法務マネジメント局法務部シニア・ディレクター）
- 27日 東京広告協会報第125号発行

IV. 業務執行体制等

令和3年度は、「内部統制システム整備に関する基本方針」に基づき、法人業務の適正を確保するため「会計処理規程」の運用状況について確認を行った。

内部統制システム整備に関する基本方針

- 1 理事・使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制(一般法人法90条4項5号、同法施行規則14条4号)**
 - (1) コンプライアンス体制の基礎として、倫理規程、公益通報者保護規程等の規程を定め、職員相互間の適切な監督体制を創設する。
 - (2) 理事が他の理事の法令・定款違反行為を発見した場合は、直ちに監事に報告するなどガバナンス体制を強化する。
 - (3) 職員の法令・定款違反行為については、就業規則に従い処分を決定する。
 - (4) 監事は、監事監査規程に基づき、理事会への出席、業務執行状況の調査などを通じ、理事の職務執行の監査を行う。
- 2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制(一般法人法施行規則14条1号)**
 - (1) 理事は、社員総会、理事会その他重要な会議の議事録を、法令及び関係規程に従い作成し、適切に保存・管理する。
 - (2) 理事長及び業務執行理事は、法令に従い自己の職務の執行状況を理事会に報告する。
 - (3) 理事は、文書管理規程に従い、法人の事業運営及び業務執行に関わる重要な情報、決定事項、内部規程・規則等は適切に保存し、管理する。
 - (4) 理事及び監事は、いつでもこれらの情報を閲覧又は謄写することができる。
- 3 損失の危険の管理に関する規程その他の体制(一般法人法施行規則14条2号)**
 - (1) リスク管理体制の基礎として、リスク管理規程を定め、個々のリスクについての管理責任者を決定し、同規程に従ったリスク管理体制を構築する。
 - (2) 不測の事態が発生した場合には、危機管理を所掌する組織として、理事長を本部長とする対策室を設置し、損害の拡大を防止しこれを最小限に止める体制を整える。
- 4 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条3号)**
 - (1) 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、定例理事会を原則年5回開催するほか、必要に応じて臨時理事会を開催する。
 - (2) 理事会の決定に基づく業務執行については、諸規程において、それぞれの責任者及びその権限、執行手続について定める。
 - (3) 理事は、必要な資源の配分の決定又は見直しを行い、効率的な運営を確保する。

5 監事の職務を補助すべき使用人に関する体制、当該使用人の理事からの独立性に関する事項及び監事の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項(一般法人法施行規則14条5号、6号、7号)

- (1) 監事はその職務を補助すべき使用人を置くことを求めたときは、当法人は職員から、監事補助者を任命するものとする。
- (2) 当該職員は、職務執行に当たっては監事の指揮命令を受け、理事の指揮命令を受けない。
- (3) 当該職員の人事評価(昇格降格・昇給の有無及び程度を含む。)・異動・処分(以下「処分等」という。)については当法人の監事の事前同意を得た上で、機関決定し、理事からの独立性を確保する。
- (4) 監事補助者は、業務の執行にかかる役職を兼務しないこととする。

6 監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項(一般法人法施行規則14条10号)

- (1) 監事の職務の執行について生ずる費用について、前払又は償還を求められた際には、必要な見積書又は証憑の提示を求め、会計処理規程に別に定める手続にしたがって処理することとする。その他の監事の職務の執行について生ずる費用又は債務の処理についても、これに準じることとする。

7 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制、当該報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制及び監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条8号、9号、11号)

- (1) 理事及び使用人は当法人の業務又は業績に影響を与える重要な事項について監事にその都度報告する。前記にかかわらず、監事は、いつでも必要に応じて、理事及び使用人に対して報告を求めることができる。
- (2) 理事は、公益通報者保護規程を定め、その適切な運用を維持することにより、法令違反その他コンプライアンス上の問題について、監事への適切な報告体制を確保する。
- (3) 監事に報告した者の処分等については監事の事前同意を得た上で、機関決定することとし、また、監事から、当該報告者の処分等についてその事後に異議が申し述べられたときは、処分等を撤回又は訂正することとして、当該報告者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保する。
- (4) 監事は、必要に応じて、理事会その他の重要な会議に出席し、当法人の業務執行に関する報告を受けることができる。
- (5) 監査を実効的に行うために、理事長との間で適宜に意見交換を行う。

平成26年12月9日制定 第15回定例理事会決議
平成27年12月9日一部改正 第20回定例理事会決議

附属明細書

重要な事項はすべて事業報告に記載した。